

# 移動現象工学研究室

## 未来の化学プロセスを創造する!

大村・堀江研究グループ

### 1) 研究室の概要

当研究室は化学工学の基礎分野の教育研究を行い、実際の化学工学の技術開発・設計に携わる優秀な人材の育成を目的としています。流動、伝熱、物質移動といった移動現象論を基礎として複雑な現象の解明とモデル化を通し、環境・エネルギーに配慮した未来の化学プロセスの創出 (Process Intensification) を目指しています。

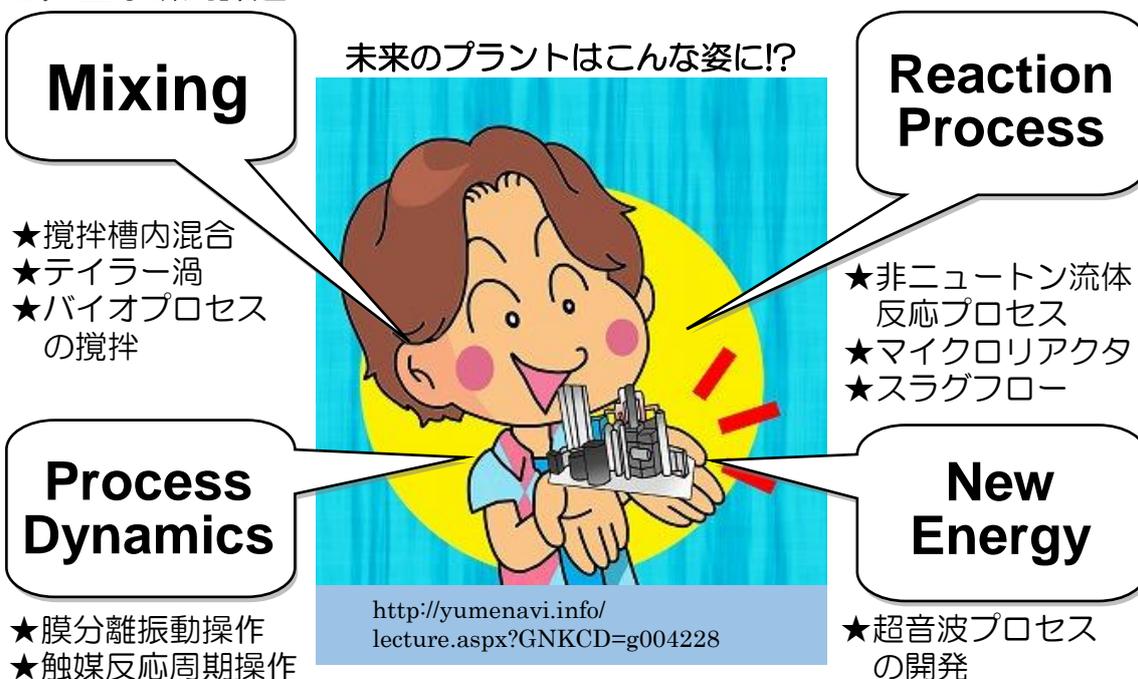
### 2) 構成員(平成30年度)

教職員：大村直人教授、

堀江孝史助教、熊谷宜久技術専門職員

学生：博士課程3名、修士課程11名(M2: 7名、M1: 4名)

### 3) 主な研究課題



他にも、調理科学に化学工学を応用しています。

### 4) その他

当研究室では、研究テーマごとに大学院生と4年生で研究グループを組み、実験もグループで協力して行っています。望まれる学生像は・・・

- ① グループ活動ができ、協調性がある
- ② 好奇心旺盛で何でもトライしようとする勇気がある
- ③ 明るくくよくよしない!
- ④ 責任感があり、約束を守れる

です!! なお、研究成果は国内外の学会に学生自身で積極的に発表してもらいます。

★詳細は研究室ホームページへ → <http://www.edu.kobe-u.ac.jp/eng-cx9/>